

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和01年07月31日

計画の名称	安全・安心、ゆとりと安らぎのある都市空間創造												
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	大仙市, 秋田市, 横手市, 大館市												
計画の目標	市街地における歩行者の安全・安心な通行の確保等によりゆとりと安らぎのある都市空間を創造する。 街路事業ならびに土地区画整理事業における道路の歩車分離と歩道のバリアフリー化などにより歩行者の安全・安心な通行を確保するとともに、都市施設の整備によりゆとりと安らぎある都市空間を創出する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	7,897	A	7,189	B	118	C	590	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	7.47	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)
1	土地区画整理事業等の実施による都市施設の整備により安全で快適な居住環境を創出することによって、施行地区内居住人口を概ね維持することを目標とする。 住民基本台帳の統計データ等をもとに算出する。 土地区画整理事業施行地区内の居住人口 = (大曲駅前第二地区・秋田駅東第三地区・秋田駅西北地区・三枚橋地区・御成町南地区)の居住人口	5833人	5840人	5840人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
大館市定住自立圏共生ビジョンに基づき実施される要素事業：8el04xnu1z6tt8v								

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	大仙市	直接	大仙市	S街路	改築	都市計画道路中通線	街路整備 L=0.2km	大仙市						96	-	-
		H26完了																	
	A01-002	街路	一般	大仙市	直接	大仙市	区画	改築	大曲駅前第二地区(都市計画道路中通線外)	土地区画整理 25.7ha	大仙市						292	-	-
		H28完了																	
	A01-003	街路	一般	秋田市	直接	秋田市	区画	改築	秋田駅東第三地区(都市計画道路明田外旭川線外)	土地区画整理 45.5ha	秋田市						3,701	-	-
	A01-004	街路	一般	秋田市	直接	秋田市	区画	改築	秋田駅西北地区(都市計画道路千秋山崎線外)	土地区画整理 5.8ha	秋田市						799	-	-
	A01-005	街路	一般	横手市	直接	横手市	区画	改築	三枚橋地区(都市計画道路駅西線外)	土地区画整理 22.9ha	横手市						406	-	-
		H30完了																	
	A01-006	街路	一般	大館市	直接	大館市	区画	改築	御成町南地区(都市計画道路中央線外)	土地区画整理 6.2ha	大館市						1,895	-	-
											小計					7,189			

B 関連社会資本整備事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H26	H27	H28	H29	H30					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
道路事業	B01-001	街路	一般	大仙市	直接	大仙市	-	-	大曲駅前第二地区公園整備事業	街区公園3箇所 0.775ha	大仙市						118	-	-		
		区画整理事業区域内に公園を整備し、住環境に潤いを与えると共に、災害時の避難場所として利用する。																			
		H27完了																			
											小計						118				
											合計						118				

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H26	H27	H28	H29	H30				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	C01-001	街路	一般	大仙市	直接	大仙市	-	-	大曲駅前第二地区土地区画整理関連事業	建物補償1戸、水路1本（L = 124m）他	大仙市						208	-	-	
												区画整理事業により、公共施設の配置と一体となった住環境の整備を行い、地域住民が安心・安全に暮らせる、やすらぎのあるまちづくりを目指す。								
	H27完了																			
	C01-002	街路	一般	秋田市	直接	秋田市	-	-	秋田駅東第三地区土地区画整理関連事業	建物補償2戸	秋田市							104	-	-
												秋田駅周辺の道路・公園等の都市基盤施設の整備と密集市街地における住環境の整備を行い、良好かつ健全な市街地の形成を図る。								
	H28完了																			
	C01-003	街路	一般	横手市	直接	横手市	-	-	三枚橋地区土地区画整理関連事業	建物補償1戸、水路2本（L = 192m）	横手市							95	-	-
												市街地の一体的整備により広域的な交通拠点性及び結節性の強化を図り、地域住民の質の高い生活実現のため住居環境の改善を行う。								
	H27完了																			
	C01-004	街路	一般	大館市	直接	大館市	-	-	御成町南地区土地区画整理関連事業	建物補償24戸、水路2本（L = 127m）	大館市							183	-	-
												健全な市街地形成のため、一体的整備において都市機能の向上と生活環境の整備改善を図り、中心市街地にふさわしい質の高い土地利用を創出する。								
	H28完了																			
											小計						590			
											合計						590			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	729	739	1,207	893	756
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	729	739	1,207	893	756
前年度からの繰越額 (d)	497	212	178	329	343
支払済額 (e)	992	773	1,056	879	798
翌年度繰越額 (f)	212	178	329	343	294
うち未契約繰越額 (g)	197	14	37	68	57
不用額 (h = c+d-e-f)	22	0	0	0	7
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	17.86	1.47	2.67	5.56	5.82
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	未契約：建物移転交渉に時間を要し想定どおりに補償契約できなかったため 不用：JRアツガ-概略設計業務について、JR東日本内部の手続きに時間を要し基本協定が延期になったため				

事前評価チェックシート

計画の名称： 安全・安心、ゆとりと安らぎのある都市空間創造

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との適合等	
I. 目標の妥当性 1) 上位計画と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 1. 各市都市計画マスタープラン	○
I. 目標の妥当性 2. 各市中心市街地活性化基本計画	○
I. 目標の妥当性 3. その他（秋田市・横手市総合交通戦略）	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 整備計画の目標が地域の課題解決へ向けた対応となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 定量的指標が整備計画の目標達成へ向けた指標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 指標・数値目標が県民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 関連事業は基幹事業との一体性が見られる。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が見込まれる内容となっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性	

